



生徒指導部だより 第4号



発行日：平成29年6月12日（月） 京都府立鴨沂高等学校全日制

朝(8:40~8:55)の遅刻者“ゼロ”達成、3回目

中間考査明け、直ぐの5月29日（月）に2回目、6月9日（金）に3回目を記録しました。6月に入ってから、1日に1人~3人で推移しています。特に1年生は1日を除いて朝の遅刻者はいませんので、この状態を続けるようにしましょう。

* 合同新旧生徒会役員会を開催 *

去る6月2日（金）放課後に3-101教室において行いました。前生徒会長の近藤さんのリードによる校歌斉唱に始まり、生徒指導部長の挨拶、旧役員会より激励の言葉、新役員会より決意表明と参加者全員が言葉を述べ、新旧の引継が行われました。その後新役員会が開催され、生徒会組織や役員会の役割を確認しました。前期生徒会役員会のメンバーは次のとおりです。

会 長 2-5 村田侑香、副会長 2-5 岡島早紀、書記長 2-3 清水明日歌、書記 2-5 浦部彩香、
会計長 2-4 山瀬慎平、会 計 2-3 村田大知 (以上、生徒会本部6名)
各HR運営委員長：1年 1-4 中川隆伍、2年 2-1 井上捷、3年 3-5 柳生 輝義
各 委 員 長：体育 2-1 鎌田健太郎、文化 2-4 伊藤桃子、生活 2-6 谷龍汰朗、
保健 2-3 榎原弘樹、図書 2-5 川田鮎美
体育部長 3-4 島田純弥（野球）、文化部長 2-1 森和泉（書道） 以上、16名

**考査期間中の頭髪(化粧・装飾品等)のチェック結果がで
ました。特に数が多かったのは化粧(の疑い)でした。**

1年3人、2年25人、3年23人が報告されています。

「女子トイレの手洗い場の鏡の前で化粧直しをしている生徒がいて迷惑している。」と生徒会本部へ投書がありました。化粧は生徒規程違反です。心当たりのある生徒は直ちに改善しましょう。高校生はお肌の最も清々しい年代で、自分の素肌を大事にすることが望まれています。過度に日焼け止めやファンデーションを使用することは皮膚呼吸を阻害し、肌の老化を早める逆の結果に陥ります。色付きリップやマニキュアも同じことですので、併せて気を付けましょう。

**現在、各学年・クラスで指導をしてもらっていますが、
改善されない場合は、段階的に指導を入れ、最終的にはメイク落としを使って、ファンデーションや色付きリップ
を落としてもらうことになっていますので、注意しましょう。**

裏面に夏服の着こなしガイドを乗せていますので、確認しておきましょう!

* 編集後記 * 本校では2名の教育実習生(保健体育、美術の2教科)を受け入れています。実は35年前に我が母校(鴨沂高校)で教育実習をしたことを思い出します。当時19名の卒業生が、教育実習に参加しており、教科も大学(大学院)も年齢も異なる集団でした。その時の経験により、強く教員になりたいと思いました。(高山)

夏制服の着こなしガイド



シャツ

シャツの裾は、きちんと入れる。

下着(シャツ)

色・柄が透け、私服との区別が
つきにくくなる状態は避ける。

スラックス

ウエストは腰骨の上部とし、
ベルトを締める。
ベルトは柄や飾りのない黒・紺系
のものとし、サスペンダーは避ける。

スカート

スカート丈はひざがかくれる程度が
基本。

制服はきちんと着てこそカッコイイ！

制服はフォーマルウエアです。家を出るときから登下校時も身だしなみを整え、カジュアルウエアの流行を制服に取り入れるのは、止めましょう！

制服は、着ているだけで同じ仲間だと思えるし、仲良しになるきっかけになります。

また、活躍している仲間の制服姿がかっこよく見え、あんな風になりたいと思うことがあると思います。

朝、制服に袖を通す時、さあ、今日も頑張るぞと、学校のことを思うことができます。

そして制服は、みんなが毎日同じものを着るから一人一人の個性やその時の状態がかえってよくわかるのです。

<注意事項>

- 1 靴下は、黒・紺・グレー・白のいずれかで無地（ワンポイントは可）のものとする。
- 2 スカートのウエスト部を巻き上げるなどして、丈を短くしないこと。（腰骨にスカートベルトのカーブ部分を引っ掛けるように履く。）
- 3 手首に装飾品と見間違う色付ヘアバンド等は、着用しない。
- 4 シャツの裾は、ズボン・スカートの中にきっちり入れ、はみ出さないようにする。
- 5 カッターシャツの下に着用するアンダーウエア（下着）は、袖や首元からはみ出したり、色・絵柄が透けて見えるシャツ（下着）を着用しない。
- 6 スラックスのウエストの位置は腰骨の上部とし、ベルトを必ず締める。（ベルトは柄や飾りのない黒又は紺系の色とする。）
- 7 長袖シャツの袖のボタンを外したままにしない。